

15 三好丘行政区防犯パトロール隊（みよし市）

地域自主防犯活動活発化促進事業

実施結果報告書

1 団体名	三好丘行政区防犯パトロール隊						
2 事業名	住宅対象侵入盗・自動車関連盗撲滅推進事業						
3 事業実施 結果	1 パトロール体制の強化（A 事業）						
	① 定期夜間防犯パトロールの活発化。						
	毎月10日に、1～8丁目を4班に分け、それぞれの地域を徒歩でパトロール。 歩行時は、青色合図灯を各自持って周囲を警戒しながらパトロールを実施						
	月	8	9	10	11	12	延べ人数
	参加人数	34	34	48	33	35	184
							
② 青色回転灯を装備した車両によるパトロールの実施の強化を実施。							
青パト4台で、毎月夜間防犯パトロールの日並びに毎土、日曜日を中心に計画的にパトロールを実施した。							
各月の巡回回数							
月	8	9	10	11	12	合計	
1号車	4	5	5	4	4	22	
2号車	4	4	4	4	4	20	
3号車	4	4	4	5	5	22	
4号車	4	4	5	5	4	22	
合計	16	17	18	18	17	86	
							

1 住宅対象侵入盗・自動車関連盗を撲滅するための啓発イベントの企画実施と、街頭啓発活動、住宅の防犯診断を実施。(B事業)

① 街頭啓発の実施(9/10, 12/16の2回実施)

地域内のスーパーマーケット入り口付近で住宅対象侵入盗及び自動車盗の被害防止のビラやティッシュなどの啓発品を配布し、注意を呼び掛け、地域住民の防犯意識の高揚を図った。(配布数：合計900枚)



② 行政区主催の三好丘フェスタ(文化祭)で県、市の関係者にも御協力いただき、住宅対象侵入盗及び自動車盗の撲滅のための啓発活動を実施した。(10月29日)

「住宅の防犯診断」や「オレは誰」のポスターを掲示し、ビラ、ティッシュなど啓発グッズを配布し防犯を呼び掛けた。(配布数約600枚)



③ 住宅の防犯診断を新たに実施

豊田警察署生活安全課に指導を仰ぎ、市担当者、東海学園大学の防犯隊「T.O.P.S.」と協働し、住宅診断のできる人材育成を図り、行政区内の各地域の住宅の防犯診断を行い区内の住宅の防犯意識の向上ができた。

③-1 住宅の防犯診断を実施する通知と診断の希望宅の募集を右のビラで呼びかけた。(8月15日付け 全戸配布 1,875軒)



③-2 住宅の防犯診断セミナー（9月10日カリヨンハウスにて開催）

豊田警察署生活安全課の警察官が講師になり、みよし市担当者(8名)、東海学園大学防犯パトロール隊員(45名)、三好丘パトロール隊(7名)に研修会で住宅診断の進め方を研修した。講習を受けた人には「防犯診断実施者証」を交付されました。

その後実際の住宅で実地研修をした。診断後に必要な防犯グッズをお渡しするとともに「防犯対策実施済」のシールを門に貼付した。



研修会様子



出発前打ち合わせ



診断済みシール

③-3 住宅の防犯診断の実施

回	実施日	実施地域	実施宅数	実施者数
	9月10日(水)	研修 (1,3丁目)	2軒	60人
1	9月27日(水)	三好丘7,8丁目	6軒	12人
2	10月15日(日)	三好丘3,4丁目	4軒	14人
3	11月19日(日)	三好丘6丁目	5軒	12人
4	12月16日(土)	三好丘1,2丁目	6軒	9人
合計			23軒	延べ107人

三好丘行政区内の全域を4ヵ月に渡り実施した。診断には、住宅診断のビラ、チェックシート並びに住宅防犯診断～虎の巻～を活用して実施をした。診断をした各お宅に、必要と思われる防犯グッズを渡し、防犯対策実施済のシールを門や駐車場入り口に貼付した。

防犯グッズ：ガラス割り防止シート、サッシストッパー、警報ブザー（ガードマン）



防犯グッズ



9月27日 NHK名古屋
夕方ニュースで放映

みよし散歩道



12月4日~7日ひまわりCATVにて放映

広報みよし「ホットライン」に活動が
紹介された。(11月15日号)

「三好丘行政区だより」にて地域に
活動を紹介(12月15日付け)



住宅の防犯診断まとめ

- ・この地域は、外構の防犯性は非常に良いと判断できました。
(門扉・柵・庭の見通し)
- ・掃き出し窓のガラス対策、補助錠設置、玄関、勝手口のツーロック対策など
まだまだ未対策家庭も多い実態も分かりました。
- ・侵入盗経験宅も今回診断できた結果 窓ガラスの防犯対策、扉のツーロック、
外構の見通しを良くすることが大切と感じた。
- ・防犯対策の重要性は理解するものの、なかなか自ら対策の実施に踏み切れない
家庭も多いと感じた。

④ ナンバープレート盗難防止ねじの設置キャンペーンを実施

行政区内に回覧で設置の呼びかけをして12月9日に集会所にて実施

取付台数 普通自動車 45台
軽自動車 9台 合計54台



⑤ 安全なまちづくり県民運動の期間に合わせ、のぼり旗を掲揚

設置場所 (合計110カ所)

*防犯パトロール隊役員宅(40軒、毎月1日~15日)

*行政区内の遊歩道、公園など人の集まる場所(65カ所)

期間	本数	設置	撤去
夏の安全な街づくり県民運動	60	7月30日	8月13日
秋の安全な街づくり県民運動	65	10月8日	10月22日
年末の安全な街づくり県民運動	65	11月26日	12月24日



駅前遊歩道



駅前交差点



役員宅掲揚

3 あいさつ・声かけ運動(D事業)

地域の連帯感を強化するための住民同士のあいさつ運動の啓発として、小学校、中学校の通学路を中心に看板4枚を設置した。



三好丘小学校前



幼稚園横

4 防犯カメラの維持活動の活発化 (E 事業)

① 防犯カメラの維持活動

三好丘行政区内に平成25～26年にかけて22台設置した。
 以後防犯カメラの定期メンテは業者に依頼し年一回行っている。
 今年度は、自主点検ができるように機材（携帯用モニター）を整備し、自主点検を2回点検を実施した。



携帯用モニター



点検及び調整風景

点検結果 (高所作業場所を除く 18 台を点検)

点検項目	結果	処置
外部作動ランプ 点灯確認	点灯 14 台 不点灯 4 台	不点灯 1 台はブレーカーが OFF に。ON にし再確認
画像確認	正常 16 台 異常 3 台	異常品は業者に点検確認を依頼。 確認結果：ACアダプター故障 処置：業者に依頼し交換
時間確認	SD メモリータイプ 25~30 分遅れ HD メモリータイプ 3 分遅れ	①時刻合わせ ②時間進度調整

課題：・防犯カメラ内の時計に大幅な遅れが発生している。
 ・故障した3台は7,8月に故障しているので、誘導雷などの影響と考えられる。

② 車載カメラの設置

青色回転灯を装備した車両に車載カメラ（ドライブレコーダー）を装着し、防犯パトロール中や日常にも使用して有事の時の防犯カメラの役目を担うようにした。（3台に設置）



<p>4 成果と課題 及び今後の 取組み</p>	<p>(1) 事業実施の成果及び課題</p> <p>成果</p> <p>① パトロール体制の強化は、定期パトロールの参加人員は毎回30人を超え活発に行えた。青パトは定期防犯パトロール時並びに毎週土日夕方に実施し、目標の16回/月を超えた。</p> <p>② 住宅侵入盗・自動車関連盗の撲滅啓発活動は、都合3回行いビラ、啓発グッズを1500個配付できた。</p> <p>③ 住宅侵入盗防止のため、今年度は住宅の防犯診断を豊田警察と市並びに東海学園大学と協働ができ、住民の意識向上に成果が上がったと思います。</p> <p>同時に新聞や市の広報にも掲載され、NHKのニュースや地域のCATVで放映され活動を広く知っていただくことになりました。</p> <p>④ 自動車関連盗撲滅対策で、ナンバープレート盗難防止ねじの設置キャンペーンを実施し、合計54台の乗用車に取付ができました。この活動も今年で7回実施し累計約550台の車に盗難防止ねじの取付ができました。</p> <p>⑤ 安全なまちづくり県民運動の期間に合わせ、区内に「のぼり旗を掲揚」が継続してできました。</p> <p>⑥ あいさつ・声かけ運動は、挨拶運動の看板を小学校と中学校の通学路に設置ができたが、区民への積極的な啓発活動ができなかった。</p> <p>⑦ 防犯カメラの維持活動は、道具を整備し点検作業を実施した。結果3台の故障も発見でき、時間補正もできた。</p> <p>課題</p> <p>① 活動期間中に、住宅侵入盗の区内発生はなかったが、車関連盗の被害が10月に9件一晩で集中発生したのが残念。(トヨタ車の純正カーナビ)</p> <p>② 防犯カメラの維持は大変労力がかかり、実施回数が2回しか実施できなかった。</p> <p>(2) 今後の取組み</p> <p>今年度初めて取り組んだ活動は、「住宅の防犯診断」と「防犯カメラの維持活動」並びに「挨拶・声かけ運動」です。</p> <p>来年度以降もこれらの活動を続ける予定です。</p> <p>その他の活動は、毎年継続されてきた活動で今後も継続します。</p>
----------------------------------	--